

令和6年度

岐阜薬科大学大学院薬学研究科  
薬学専攻博士課程

# 学生募集要項

岐阜薬科大学

令和5年6月

## 1 基本理念とアドミッションポリシー

薬学専攻は、医療現場における臨床的な課題の解決、国民の健康の保持・増進への寄与、医療や患者の安全を確保するための薬剤師の社会的機能を対象とした研究、さらには、これを支える薬と疾病に関する基礎的研究や優れた医薬品の開発に貢献する研究により、広く薬学の発展、特に地域医療・健康の増進に貢献するとともに、自立して創造的研究活動を遂行するために必要な研究能力、その基礎となる豊かな学識、優れた人格を身につけた、将来、専門的職能を有する高度医療人たる薬剤師、専門薬剤師、薬学研究者として指導的役割を担う人材を育成することを目指しています。

このような観点から、次のような学生を求めています。

- 1) 高度専門医療人として医療現場における臨床的課題の解決に向けて挑戦する意欲を有する学生
- 2) 薬と疾病及びその予防に関する研究を通して社会に貢献する志を有する学生
- 3) 豊かな学識、優れた人格を身につけ、専門的職能を有する薬剤師として継続して研鑽する志を有する学生
- 4) 医療の基本となる倫理観を持ち、常に人と環境に配慮することができる学生

## 2 募集人員

(1) 薬学専攻博士課程 5名 (社会人入学を含む)

(2) 研究室・連携機関

大講座	研究室・研究所
生命薬学	感染制御学
医療薬剤学	薬物動態学、臨床薬剤学、薬物治療学
実践薬学	病院薬学、地域医療実践薬学、医薬品情報学、薬局薬学、グローバル・レギュラトリー・サイエンス
サテライト研究室	健康医療薬学研究室、先端医療薬学研究室
寄附講座	化粧品健康学、地域医療薬学、バイオメディカルリサーチ、在宅チーム医療薬学、先進製薬プロセス工学、ナノファイバー創剤学、先端医療薬局学
連携大学院	岐阜県保健環境研究所、国立研究開発法人 産業技術総合研究所

上記の募集人員には、連携大学院が含まれる。

## 3 出願資格

- (1) 大学（医学、歯学、獣医学又は修業年限6年の薬学を履修する課程に限る。）を卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者
- (2) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和6年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における18年の課程を修了した者及び令和6年3月までに授与される見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年の課程を修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和30年文部省告示第39号）

- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により他大学院に入学した者であって、大学院において教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- (9) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学における修業年限6年の薬学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

ただし、上記出願資格(7)、(8)又は(9)で出願しようとする者は、事前に志望する研究室の指導教授に相談のうえ、出願資格審査及び出願手続きを行ってください

#### 社会人出願資格

上記いずれかの出願資格を満たす者で、各種研究機関、教育機関、官公庁、企業、医療機関等に在職し、入学後引き続きその身分を有する者

## 4 出願期間

【一次募集】 令和5年8月2日(水)～8月9日(水)まで

【二次募集】 令和6年1月4日(木)～1月11日(木)まで

※郵送の場合は出願期間内に必着とします。

## 5 出願手続

入学志願者は、入学願書等、以下に指定する書類に、入学検定料を添えて提出してください。

- (1) 入学願書(様式第1号)  
本学から交付する用紙を用い、本人が所定の事項を記入してください。
- (2) 写真票受験者証票(様式第2号)  
本学から交付する用紙を用い、本人が所定の事項を記入してください。また、写真1枚〔縦4cm・横3cmの正面像写真(無地の背景で肩から上の顔写真、帽子・マスク等は着用せず出願前3か月以内に撮影したもの)〕を、写真票の所定の欄に貼付してください。
- (3) 研究経過等要旨(様式第4-3号)、修士学位論文要旨(様式第4-1号)  
又は研究・開発業務等の概要(様式第4-2号)いずれか該当するもの  
研究経過等要旨(様式第4-3号)… 出願資格(1)に該当する者  
修士学位論文要旨(様式第4-1号)… 出願資格(2)に該当する者  
研究・開発業務等の概要(様式第4-2号)… 出願資格(3)～(9)及び社会人出願資格に該当する者  
本学から交付する用紙に1,200字以内にまとめてください。
- (4) 最終学歴における学業成績証明書
- (5) 卒業証明書又は卒業見込証明書、若しくは修士課程修了証明書又は修了見込証明書
- (6) 推薦書(様式第5号)  
本学から交付する用紙を用い、志望する研究室の指導教授が作成し厳封したものです。
- (7) 研究に対する抱負及び自己アピール書  
本学から交付する用紙を用い、本人が所定の事項を記入してください。
- (8) 受験者証票送付用封筒  
本学から交付する封筒(本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、郵便切手94円分を貼付してください。)
- (9) 入学検定料(本学大学院薬科学専攻博士前期課程を修了見込みの者で、引き続き博士課程進学を志望する者は不要。)  
30,000円  
添付の「入学検定料振込用紙」にてお支払いの上、振込証明書(③提出用)を提出してください。
- (10) 出願資格(7)又は(9)に該当する入学志願者には、実務経験期間について、所属長が証明した勤務実績証明書の提出を求めることがあります。

- (11) 社会人入学を希望する者は、勤務先の所属長又は代表者が作成した受験許可書(A4版 様式任意)を提出してください。
- (12) 入学志願者は、必ず志望する研究室の指導教授に事前に相談のうえ、出願手続きを行ってください。
- (13) 客員教授による研究指導を希望する者は、事前に研究科長に相談のうえ、出願書類を提出してください。

## 6 試験期日・内容及び場所

### 【一次募集及び二次募集】

試験期日	試験時間	試験内容	場 所
受験者に別途連絡		学力検査及び面接	岐阜市大学西 1丁目25-4 岐阜薬科大学 (本部)

※学力検査は、プレゼンテーションと質疑により行います。

※試験時間は、受験者数によって変動する場合があります。

## 7 選抜方法

選抜は、出願書類（「研究経過等要旨、修士学位論文要旨又は研究・開発業務等の概要」、学業成績証明書、推薦書、「研究に対する抱負及び自己アピール書」）の審査に加えて、学力検査及び面接の結果を総合して行います。

## 8 合格発表

【一次募集】令和5年8月31日（木）

【二次募集】令和6年2月2日（金）

本学（本部）掲示板に発表するとともに、本人あてに通知します。

なお、本学ホームページ (<https://www.gifu-pu.ac.jp/>) にも合格者受験番号を掲載しますが、掲示板のものを正式発表とします。電話等による問い合わせには一切応じません。

## 9 入学料及び授業料

入学料 岐阜市内在住者 282,000円

岐阜市外在住者 504,000円

授業料 年 額 535,800円（前期、後期の2期に分納）

※ 上記は、令和5年度入学者の納入金額を示していますが、入学時に改定されることもあります。また、在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

※ 岐阜市内在住者とは、本人又は配偶者、もしくは一親等の親族が令和5年4月1日から合格発表の日まで引き続いて岐阜市内に居住（住民登録）している者をいいます。

※ 上記の入学料・授業料のほか、後援会費等の諸会費が必要となります。

※ 入学料及び授業料については、減免を受けられる場合があります。

## 10 注意事項

- (1) 入学願書等を送付する場合は、「書留郵便」とし、封筒の表に「薬学専攻博士課程入学願書在中」と朱書きしてください。
- (2) 出願手続後の書類の変更及び入学検定料の払い戻しはできません。
- (3) 受験に関し、虚偽の記載又は不正申告等の事実があることを認めたときは、合格を取り消すことがあります。
- (4) 照会及び出願書類等の請求は、本学教務厚生課あてとし、郵便で請求する場合は、あて先を明記し、郵便切手140円分を貼付した返信用封筒（角形2号）を同封してください。
- (5) 本学窓口での受付時間は、平日午前9時から午後4時までとします。

## 11 連携大学院について

本大学院は、研究領域の拡大と教育の多様化を目的として、特色のある設備あるいは機能を有する岐阜県保健環境研究所との間で協定を結び、連携大学院を構成しています。研究機関の研究者は、本学の客員教授又は客員准教授として当該研究機関において、学生の研究指導を行います。

## 12 外国人学生の出願について

外国人学生として入学を志望する者は、前記出願書類のほかに別途書類を提出する必要があります。

また、入学試験は、原則として日本人学生と同時に、同一方法をもって行いますが、特別の事情があると認められる場合には、特別の選抜試験制度及び入学時期の特例がありますので、事前に志望する研究室の指導教授に相談のうえ、出願手続きを行ってください。

## 13 個人情報の取扱い

入学者選抜の過程で収集した個人情報は、入学者選抜の目的以外には一切利用しません。

## 14 願書提出先・お問い合わせ

〒501-1196 岐阜市大学西1丁目25-4

**岐阜薬科大学事務局教務厚生課**

電話(058)230-8100 (内線3595)

## 岐阜薬科大学大学院薬学研究科薬学専攻博士課程

大講座	研 究 室	研 究 内 容
生命薬学	感染制御学 教 授 腰塚哲朗	1 病原体の経胎盤感染機序の解析とワクチン開発に関する研究 2 新規抗ウイルス薬の探索と作用機序に関する研究 3 消化管粘膜における感染性および炎症性疾患の治療に関する研究 4 自然免疫活性化シグナル伝達の制御に関する研究
医療薬学	薬物動態学 教 授 北市清幸	1 薬物血中濃度測定系の確立に関する研究 2 TDMを用いた薬物適正使用のための臨床研究 3 精神疾患における薬物治療の最適化に関する研究 4 健康食品素材の機能性、医薬品との相互作用に関する研究
	臨床薬剤学 教 授 原 宏和 准教授 神谷哲朗	1 抗酸化酵素の発現調節機構に関する研究 2 酸化ストレスによる神経系細胞の機能障害に関する研究 3 生体微量金属の動態異常と疾患に関する研究 4 細胞外環境の恒常性破綻によるがん細胞転移に関する研究
	薬物治療学 教 授 位田雅俊	1 神経変性疾患に共通した発症機序の解明と再生・創薬研究 2 特発性大脳基底核石灰化症（IBGC）の病態の解明と治療薬の開発 3 胎生期から生涯における環境要因によるエピジェネティクス攪乱の神経機能に及ぼす影響の解明
実践薬学	病院薬学 教 授 吉村知哲 准教授 野口義紘	1 医薬品の個別適正使用に関する研究 2 実践的・効率的な薬剤師教育に関する研究 3 安全かつ効率的な注射薬調製支援システムの開発に関する研究 4 嚥下困難な患者を対象とした新規剤形の開発に関する研究 5 保険薬局における情報提供のための事実検証に関する研究 6 生体マトリックス中薬物濃度の高感度分析法に関する研究 7 医薬品開発、申請承認に関する研究 8 医薬品・医療の価値評価に関する研究
	地域医療実践薬学 教 授 林 秀樹	
	医薬品情報学 教 授 中村光浩	
	薬局薬学 教 授 井口和弘	
	グローバル・レギュラトリー・サイエンス 教 授 塚本 桂 准教授 松丸直樹	
サテライト研究室	健康医療薬学 特任教授 笠原千嗣 特任准教授 安田昌宏	1 医薬品による副作用発現の危険因子に関する研究 2 医薬品使用が生活の質（QOL）に及ぼす影響に関する研究 3 医薬品適正使用のための医療費・医療制度に関する研究 4 医薬品適正使用や健康増進への行動変容につながる支援・教育の確立に関する研究
	先端医療薬学 特任教授 鈴木昭夫	1 薬物治療の有効性と安全性、患者QOLの向上への取り組みに関する研究 2 エビデンスー診療ギャップの解消とその有用性評価に関する研究 3 がん治療に伴う有害事象の発現機序解明と新規対策に関する研究 4 抗菌薬適正使用支援プログラムの推進とその有用性評価に関する研究

寄附講座 化粧品健康学 教授 大山雅義 (兼務) 教授 嶋澤雅光 (兼務) 特任教授 井上紳太郎 特任准教授 水谷有紀子	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 皮膚の健康や肌の美しさに影響する内因性メディエーターの探索</li> <li>2 <i>In vitro</i>の皮膚細胞培養系を用いた慢性炎症と皮膚老化の関係の解析</li> <li>3 色素異常症における色素細胞特異的な細胞障害メカニズムの解明</li> </ol>
寄附講座 地域医療薬学 教授 吉村知哲 (兼務) 教授 林 秀樹 (兼務) 客員教授 小原道子	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 過疎地における薬局機能の拡充に関する研究</li> <li>2 大規模災害における医薬品供給システムの開発に関する研究</li> <li>3 在宅医療における薬剤師の職能に関する研究</li> <li>4 医薬品の流通・販売における社会薬学的研究</li> <li>5 多施設連携の研究者主導型臨床薬理研究</li> </ol>
寄附講座 バイオメディカルリサーチ 教授 嶋澤雅光 (兼務) 特任教授 角崎英志	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 新薬開発のための科学的・倫理的に適正な新しい実験動物モデルの確立に関する研究</li> <li>2 実験動物を用いた病態解明に関する研究</li> </ol>
寄附講座 在宅チーム医療薬学 教授 林 秀樹 (兼務) 教授 井口和弘 (兼務) (特任教授 甲斐絢子)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 在宅医療での多職種連携チーム医療の推進に関する研究</li> <li>2 在宅医療での薬剤師の職能確立に関する研究</li> <li>3 在宅医療で活躍できる薬剤師養成教育プログラムの構築に関する研究</li> <li>4 在宅医療での患者・家族のQOL向上に関する研究</li> <li>5 在宅医療における医療経済及び医療、介護制度に関する調査研究</li> </ol>
寄附講座 先進製薬プロセス工学 教授 北市清幸 (兼務) 教授 中村光浩 (兼務) 教授 田原耕平 (兼務) 特任教授 竹内洋文	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 製薬プロセスの合理化、製品品質確保に寄与する研究</li> <li>2 固形製剤連続生産のための工学的研究</li> <li>3 連続プロセス構築のための医薬品および添加剤の粒子設計と評価</li> <li>4 口腔内崩壊錠、フィルム製剤等の新規固形製剤の生産プロセスに関する研究</li> </ol>
寄附講座 ナノファイバー創剤学 教授 田原耕平 (兼務) 特任准教授 原 幸嗣	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 医薬品製剤に適したナノファイバー基剤の探索と開発</li> <li>2 難水溶性薬物の溶解性改善を目指したナノファイバー製剤の開発</li> <li>3 新規モダリティに対する製剤化技術としてのナノファイバー応用</li> <li>4 ナノファイバーを活用する経粘膜・経皮など低侵襲DDS製剤の開発</li> </ol>
寄附講座 先端医療薬局学 教授 吉村知哲 (兼務) 教授 井口和弘 (兼務) (特任教授 佐口 弥)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 薬局を基盤とした専門性の高い薬物治療実践に関する研究</li> <li>2 薬局のDX化の実現とその評価に関する研究</li> <li>3 薬局薬剤師に対する研修プログラムの提供とその評価に関する研究</li> </ol>

## 連携大学院

連 携 機 関	研 究 内 容
岐阜県保健環境研究所 客員教授 野池真奈美	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 医薬品・農薬・食品添加物等の成分分析に関する研究</li> <li>2 感染症・食中毒の原因となる病原体の分子疫学的研究</li> </ol>
国立研究開発法人 産業技術総合研究所 客員教授 佐藤一彦 客員教授 甲村長利 客員教授 堀田幹則	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 フロー精密合成法を用いた新規有機反応開発</li> <li>2 有機合成における単位操作の連続精製プロセス開発</li> <li>3 機能性分子によるらせん配列制御技術およびキラリティ増幅機構の開発</li> <li>4 造粒プロセスを利用した無機-有機複合化による機能性粉体の開発</li> <li>5 粉末積層造形プロセス技術の開発</li> </ol>

# 入学検定料振込用紙

- 太枠内に必要事項をペン、又はボールペンで記入してください。
- 「電信扱」を取扱う最寄りの金融機関（銀行、信用金庫、信用組合、農協）の窓口を持参し、振り込んでください。（ゆうちよ銀行は利用できません。）
- 振込手数料は志願者本人の負担となります。
- 振込後、金融機関領収印が押印されていることを確認し、「振込証明書」を提出してください。振込金（兼手数料）受領書は大切に保管してください。
- 金融機関は土日・祝日は休業です。出願期間に間に合うよう振込みを行ってください。
- この用紙以外のものを使用したり、A T M（現金自動預払い機）での振込みは絶対にしないでください。（志願者が確認できない場合があります。）

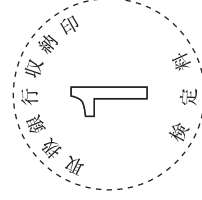
## 電信扱

### 岐阜薬科大学検定料振込依頼書 (①金融機関用)

依頼日	令和 年 月 日	科目			
振込先銀行	十六銀行岐阜市役所支店				
受取人	普通預金	口座番号	1074279	金額	¥30,000 円
	キヤッガ、イカリ キヤッガイオンリヤ 初ツカナ科 岐阜薬科大学 岐阜市会計管理者 大塚 直哉				
ご依頼人	試験種別コード	07	内	現金	
	フリガナ		現	金	
	氏名		記		
	住所				
	TEL				

◎ 取扱銀行へお願い

- 試験種別コードとフリガナを必ず打電してください。
- 取扱期限（下記の期限後の取扱不可）  
令和6年11月11日(木)
- 取扱銀行印は1～3にもれなく正確に押印し、振込金（兼手数料）受領書及び振込証明書を振込人にお返しください。
- 金額が訂正されているときは絶対に受け付けしないでください。
- A T M（現金自動預払い機）での取扱いはできません。



### 岐阜薬科大学検定料 (②本人保管用)

#### 振込金（兼手数料）受領書

振込先銀行	十六銀行岐阜市役所支店				
普通預金	口座番号	1074279	金額	¥30,000	円
口座名	キヤッガ、イカリ キヤッガイオンリヤ 初ツカナ科 岐阜薬科大学 岐阜市会計管理者 大塚 直哉				
フリガナ					
氏名					
上記のとおり領収しました			手数料		



### 振込証明書

(③提出用)

金額	博士入学
氏名	¥30,000
住所	〒 -

